



THE Y'S MEN'S CLUB OF

TOKYO HIGASHI

CHARTERED 1988

2015-2016 年度
6月号
NO. 321

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20 東京 YMCA 東陽町センター内 TEL 03-3615-5568

強調月間

評価

国際会長：Wichian Boonmapajorn(タイ) 主題：「信念のあるミッション」
アジア地域会長：Edward K.W.Ong(シンガポール) 主題：「愛をもって奉仕をしよう」
東日本区理事：渡辺 隆(甲府) 主題：「原点に立って、未来へステップ」
関東東部部長：鈴木雅博(東京江東) 主題：「チェンジ！！」
東京ひがしクラブ会長：鮎澤正和 主題：「変化と継続！クラブ一丸！！」

6月例会(納会)

と き 2016年6月9日(木)
PM6:30~8:30

ところ 東陽町センター「多目的室」

受付：野本多美子

司会：森村 実

☆プログラム

開会点鐘 会長 鮎澤正和

ワイスソング&信条

会長挨拶

食前の感謝 沖 利柯

今月の誕生日・結婚記念日

クラブ一年の評価

「それぞれの一年を振り返って」 全員

各種報告/スマイル

閉会点鐘 会長 鮎澤正和

一年を振り返って

鮎澤正和

ひがしクラブに復帰してから一年の猶予の後、会長を引き受けてから早いものでもう一年が過ぎようとしています。7月の総会を皮切りに毎月の例会のほか、YMCA 夏まつり、チャリティラン、区民まつり、江東 Y バザー、クリスマスオープンハウス、陽春の集い、ピースウォーク etc.と様々なプログラムに関わってきました。残念ながら全てのプログラムには参加できずメンバーには迷惑をかけましたが、ひがしクラブのパワーが十分に発揮できていたと思います。印象に残ったのは、東京ベイサイド1周年記念例会と茨城クラブ10周年記念例会、東京グリーン東京北両クラブとの3クラブ合同新年会です。特に茨城クラブは東京ひがしの初めての子クラブとして2006年に誕生しました。少し距離のあるつくばの地で着実に力をつけている姿を見て感慨深いものがありました。東京ベイサイドクラブは8年振りの子クラブですが本当に若さみなぎるクラブで今後がとても楽しみです。また、東京グリーン・東京北両クラブとの3クラブ合同新年会は初めてではないでしょうか。東京江東クラブの子クラブ同士でいつも顔を合わせているので「そんな馬鹿な」と思ったのですが本当のようです。いつか末弟の東京ベイサイドクラブを含めた「関東東部大江東家族会」みたいなものが開けたら面白いかなと思っています。

諸般の事情(出来が悪いのが一番の理由)で来期も会長職の続投です。相変わらずご迷惑をかけると思いますが「変化と継続！クラブ一丸！！2nd」で臨みたいと思います。

一年間ありがとうございました。来期もよろしくお願ひいたします。

✠ 今月の聖句 ✠

『あなたがたに平和があるように。父がわたしをお遣わしになったように、わたしもあなた方を遣わす』

—ヨハネによる福音書・20章21節—

5月例会

出席者 12名 ネット 1名
会員出席数 9名 コメット 名
在籍数 13名 ゲスト 2名
(広義会員2名) メーキャップ 名

会員出席率 82%

スマイル

5月 15,000 円
※熊本地震支援として、東
日本区へ募金
4月累計 **65,010 円**

プルタブ累計
46.5 キロ

2015-2016 年度役員

会長 鮎澤正和
副会長 須田哲史
書記 森村 実
会計 野本多美子
担当主事 沖 利柯

5月例会報告

竹内 聰

5月例会は5月21日（土曜日）都立大学駅より徒歩5分にある「アメリカンクラブハウス」で奥峪ワイズとメネットを励ます館外例会を行った。鮎澤会長、飯田、飯田メネット、沖担当主事、金丸、斎藤、高野、竹内、ゲストに吉澤さん関登志子さんが参加した。奥峪さんの笑顔を受け会長の乾杯で始まる。席の移動がままならないが、周りのお客さんが居ることを忘れ奥峪さんに声を掛けた。元気な声で話されると、喝采や笑いがホールにこだました。コース料理にスペアリブとアップルパイが運ばれると料理を食べることに集中した。スペアリブは以前、奥峪さんの自宅で館外例会をした時に出された料理だった。アップルパイは熱々のアップルパイにアイスクリームが盛られ皿に滴るクリームとパイの味はとても美味しかった。久しぶりの斎藤ワイズ、吉澤さん関さんが加わり時間を惜しむほど短い楽しい館外例会でした。例会中に降り続いていた雨も上がり解散となった。

来年も同じ時期に奥峪夫妻と館外例会を行う約束をして別れを惜しんだ。



5月例会に参加して

斉藤隆廣

5月21日（土）、諸名人たちが在住する町で名高い目黒区中根の一角、レストラン「アメリカンクラブハウス都立大学店」にて、東京ひがしクラブチャーターメンバーであります奥峪さんご夫妻を囲み、メン・メネット総勢12名で華やかに5月例会が開催されました。店ご自慢のスペアリブとアップルパイ等を堪能しながら、ワイズの活動、計画案等を中心に活気ある談笑で終始しました。珍しく私と江東YMCA時代からの先輩でOBの吉澤栄次さんも参加され、懐旧談に花を咲かせました。楽しい会に案内いただきまして本当にありがとうございました。

★今月の誕生日

高野真治メン（26日）

飯田加代メネット（10日）



★新クラブ誕生ニュース★

★5月22日、東京まちだと東京コスモスの両クラブがスポンサーとなり、設立準備が進められてきた「(仮)東京多摩みなみクラブ」の設立総会がコンティ多摩センターにて開催された。設立メンバーは、移籍4名・新入会員11名の15名。チャーターナイトは、7月17日16時より同じ会場にて行われる。（出席者：金丸）

★5月28日、石巻広域クラブチャーターナイトが石巻グランドホテルにて行われた。亀山石巻市長はじめとする来賓と東西より多くのワイズメンが集い盛大に行われた。渡辺 隆東日本区理事によって国際協会加盟認証状が伝達され、東日本区61番目である「石巻広域クラブ」が誕生した。メンバー数21名。（出席者：竹内）



担当主事 沖 利柯

▼熊本地震支援報告

4月14日から熊本県で発生している連続地震を受け、東京YMCAは、熊本YMCAが指定管理者として運営する「御船町スポーツセンター」に4月19日よりスタッフの派遣を開始し、6月1日までに8名を交代で派遣しています。今後も継続して派遣が予定されており、スタッフ以外の専門学校学生やボランティアリーダーなどの派遣も予定されています。

8回の街頭募金を実施され、延べ145人が街頭に立ち、約50万円の募金が寄せられています。また、その他にも個人や企業からのご協力により、6月1日現在で約700万円が東京YMCAに寄せられました。

これらは、被災地の支援とともに、熊本YMCAの復興のためにも用いさせていただきます。

東日本大震災同様、先の長い支援となると思います。これからも、どうぞご支援の程、よろしく願い申し上げます。

▼第14回会員大会

5月28日（土）13:30より東陽町センターで、第14回会員大会が開催されました。今回は134名の会員、リーダー、職員などが集いました。第1部で東京YMCA並びに会員活動の報告と今後の方針が示され、各種表彰が行われました。

その中で、2015年度のVolunteer of the Yearには、永年東陽町を中心にご活躍いただいている「大沼謙一先生と、教員仲間の皆様」が受賞されました。第二部ではその大沼氏より「子どもたちの未来が輝くために」と題した講演をいただきました。そのためには「命を守ること、守らせること！」という端的なお話に参加者一同感動し、同時にYMCAの大切な使命であることも再確認しました。

第3部は、アルコールを交えて楽しい歓談の時。会員の浅羽俊一郎さんとそのお仲間によるジャズの生演奏や、サイレントオークションなどで賑やかに開催されました。

▼第19回会員芸術祭

第19回会員芸術祭は6月27日（月）～7月2日（土）まで、東陽町センター1階の多目的室に手行われます。10:00～19:00（最終日のみ15:00まで）会員が描いた絵画や書画、写真や陶芸など様々な芸術品が展示されます。ぜひご来場ください。またオープニングセレモニーは、6月25日（土）14:00～15:30、津軽三味線の演奏により賑やかに行われる予定です。